

# 隠れた奈良の魅力再発見 とっておきの奈良

vol.13

## 江戸時代のにぎわい再び

### 風情豊かな自由市場

フリーマーケット

## 五條市新町地区

### 新町塾 「自由市場“かげろう座”」



「奈良・もてなしの心推進員会議」では、生き生きとした生活や交流を育むまちづくりを実践している地区を、「もてなしのまちづくりモデル地区」として認定。五條市新町地区もその一つです。



日本最古の民家も連なる新町通り。大正時代から続く「餅商一ツ橋」では、餡入り饅頭などが今も人気。



温かな交流を重ね、楽しみながら街づくりに尽力してきたという「新町塾」の皆さん。

### 第17回 自由市場 “かげろう座”

約400店舗が出店予定。臨時駐車場設置。

**時** 5月24日(日)10:00~16:00  
**所** 五條市 新町通り・エビス通り・商励会通り  
**問** かげろう座実行委員会事務局 ☎0747-22-2720  
五條市役所 ☎0747-22-4001  
<http://www.gojo.ne.jp/yamayoh/sin/kage2009/>



食べ物屋台も多数出店。見て食べて、昔の市場“楽市楽座”を思わせる楽しさがいっぱい。



眺めて歩くだけでも楽しい。温もりのある愛らしい手作り品がずらりと並ぶ。

風情ある商家や町家の軒先に並ぶ、手作りの凝った品々。古着などの多彩なりサイクル品も揃います。音楽ライブや大道芸、古典芸能などのパフォーマンスがあちらこちらで繰り広げられ、往時を思わせるにぎわいの新町通り周辺。

地区に、年に一度、「自由市場“かげろう座”」が出現します。歴史の香り豊かな名物市として人々を楽しませ、毎年、関西一円から数多くのファンが集まります。

この「市」を手がけるのは、「新町塾」の皆さん。17年前に「五條の街を元気にしたい」と生まれた有志のグループです。一軒の町家ギャラリーから始まった催しを、五條市きつてのイベントに発展させました。評判が評判を呼び、今では人口約3万5千人の同市に5万人の人出を呼び込みます。

「皆で大阪や京都のフリーマーケットを巡り、作家さんと心を通わせ、人の輪をつなげた結果」と語るのは、代表の山本陽一さん。地元からの出品も数多く、地域の絆も大きな支えとなりました。

「かげろう座」を春の開催に決めたのは「夏の『吉野川祭り』だけでなく、季節ごとのイベントを五條に」との思いから。秋には鮎の伝統漁法「やな漁」を復活させるなど、「一年を通じてのおもてなし」を実現しています。